



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔米国基準〕（連結）

2024年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 小松製作所

コード番号 6301 URL <https://www.komatsu.jp/ja>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 啓之

問合せ先責任者 (役職名) サステナビリティ推進本部 (氏名) 成本 明宏 TEL 03-6849-9703
コーポレートコミュニケーション部長

半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年12月2日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前中間純利益		当社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,968,066	8.0	303,427	2.2	278,654	△3.3	201,729	△1.9
2024年3月期中間期	1,822,994	12.6	296,976	40.3	288,020	26.5	205,548	26.4

（注）中間包括利益 2025年3月期中間期 101,445百万円（△75.9%） 2024年3月期中間期 420,529百万円（0.3%）

	1株当たり当社株主に帰属する中間純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	215.93	215.92
2024年3月期中間期	217.36	217.34

（2）連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	5,558,616	3,100,852	2,935,544	52.8	3,180.98
2024年3月期	5,636,656	3,198,452	3,033,569	53.8	3,206.80

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	72.00	—	95.00	167.00
2025年3月期	—	83.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	84.00	167.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,988,000	3.2	573,000	△5.6	532,000	△7.6	376,000	△4.4	404.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 0社、 除外 0社

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	973,810,620株	2024年3月期	973,810,620株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	50,967,127株	2024年3月期	27,829,452株
-------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	933,399,944株	2024年3月期中間期	944,860,068株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注) 2025年3月期中間期の期末自己株式数に、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式309,000株を含めています。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めています。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのことをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動、及び国内外の各種規制並びに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

(参考) 2025年3月期第2四半期(3カ月)の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

(百万円未満四捨五入)

連結経営成績(3カ月)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第2四半期	1,008,229	9.2	146,434	△2.3	128,110	△8.4	91,992	△8.1
2024年3月期第2四半期	923,443	8.0	149,955	27.0	139,852	21.3	100,121	21.9

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第2四半期	99.29	99.29
2024年3月期第2四半期	105.87	105.86

○添付資料

目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
2. その他の情報	P. 7
(1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更	P. 7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 7
3. 中間連結財務諸表及び四半期連結財務諸表	P. 8
(1) 中間連結貸借対照表	P. 8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 10
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) セグメント情報	P. 13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

コマツは、2025年3月期をゴールとする3カ年の中期経営計画「DANTOTSU Value – Together, to “The Next” for sustainable growth」において、①イノベーションによる成長の加速、②稼ぐ力の最大化、③レジリエントな企業体質の構築を成長戦略の3本柱として掲げています。顧客価値創造を通じた収益向上とESG課題解決の好循環による持続的成長を目指すサステナビリティ経営を重視し、需要変動に左右されにくい事業構造の構築に向け、活動を進めています。

本中期経営計画の最終年となる2025年3月期の中間連結会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）において、連結売上高は1兆9,681億円（前年同期比8.0%増加）となりました。建設機械・車両部門では、一般建機の売上げは減少したものの、鉱山機械の売上げが増加し、加えて、円安の影響及び各地域での販売価格の改善の効果などにより、売上高は前年同期を上回りました。産業機械他部門では、自動車産業向けの大型プレスの販売増加と半導体産業向けエキシマレーザー関連事業でのメンテナンス売上げ増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。

利益については、建設機械・車両部門は販売量減少やコストの増加などの影響により減益となりましたが、リテールファイナンス部門及び産業機械部門が増益となり、営業利益は3,034億円（前年同期比2.2%増加）となりました。売上高営業利益率は前年同期を0.9ポイント下回る15.4%、税引前中間純利益は2,787億円（前年同期比3.3%減少）、当社株主に帰属する中間純利益は2,017億円（前年同期比1.9%減少）となりました。

(金額単位：百万円)

	前中間 連結会計期間 [A] 1ドル = 140.3円 1ユーロ = 152.5円 1豪ドル = 92.6円	当中間 連結会計期間 [B] 1ドル = 153.9円 1ユーロ = 166.5円 1豪ドル = 101.7円	増減率 % [(B-A)/A]
売上高	1,822,994	1,968,066	8.0%
建設機械・車両	1,707,584	1,830,178	7.2%
リテールファイナンス	47,510	61,801	30.1%
産業機械他	85,034	96,750	13.8%
消去	△17,134	△20,663	—
セグメント利益	297,943	303,910	2.0%
建設機械・車両	280,789	277,982	△1.0%
リテールファイナンス	12,989	14,820	14.1%
産業機械他	4,414	7,826	77.3%
消去又は全社	△249	3,282	—
営業利益	296,976	303,427	2.2%
税引前中間純利益	288,020	278,654	△3.3%
当社株主に帰属する中間純利益	205,548	201,729	△1.9%

(注) セグメント別売上高は、注記のないものはすべてセグメント間取引消去前ベースです。

部門別の概況は以下のとおりです。

[建設機械・車両]

建設機械・車両部門の売上高は1兆8,302億円(前年同期比7.2%増加)、セグメント利益は2,780億円(前年同期比1.0%減少)となりました。

当期において、建設現場向けソリューションのスマートコンストラクション[®]を着実に推進し、本年9月末時点で海外を含む累計導入現場数は42,882現場に達しました。また、鉱山機械では、無人ダンプトラック運行システム(AHS)の累計導入台数が、本年9月末時点で783台に達しました。

本年9月に米ラスベガスにて開催された鉱山機械見本市「MINExpo INTERNATIONAL 2024」では、露天掘り及び坑内掘り鉱山向けに、現場の安全性、生産性向上やGHG削減に貢献する幅広い商品ラインアップ・ソリューションの展示や遠隔操作のデモンストレーションを行いました。

カーボンニュートラルの実現に向けては、電動マイクロショベルのモデルチェンジ車「PC01E-2」を日本で発売開始したほか、ブラジルの大手鉱山会社及び米国の大手エンジンメーカーと、当社の超大型ダンプトラック向けに、ディーゼルとエタノールの混合燃料も使用可能なエンジンの開発などに関する協業を開始しました。

建設機械・車両部門の地域別売上高(外部顧客向け売上高)

(金額単位:百万円)

	前中間 連結会計期間 [A]	当中間 連結会計期間 [B]	増 減	
			金 額 [B-A]	増減率 % [(B-A)/A]
日本	153,075	151,421	△1,654	△1.1%
北米	459,444	497,389	37,945	8.3%
中南米	317,150	337,724	20,574	6.5%
米州	776,594	835,113	58,519	7.5%
欧州	158,344	150,856	△7,488	△4.7%
CIS	36,971	31,502	△5,469	△14.8%
欧州・CIS	195,315	182,358	△12,957	△6.6%
中国	32,273	41,770	9,497	29.4%
アジア※	223,939	218,612	△5,327	△2.4%
オセアニア	176,518	234,383	57,865	32.8%
アジア※・オセアニア	400,457	452,995	52,538	13.1%
中近東	46,041	52,284	6,243	13.6%
アフリカ	99,043	108,536	9,493	9.6%
中近東・アフリカ	145,084	160,820	15,736	10.8%
合計	1,702,798	1,824,477	121,679	7.1%

※ 日本及び中国を除きます。

地域別の概況は以下のとおりです。

<日本>

日本では、レンタル向けの需要が減少したものの、販売価格の改善などの効果もあり、売上高は前年同期並みに推移しました。

<米州>

北米では、一般建機の需要は、レンタル、エネルギー関連向けが減少したものの、インフラ向けは堅調に推移しました。売上高は、鉱山機械の販売増加や、円安の影響などにより、前年同期を上回りました。

中南米では、一般建機の需要は減少したものの、鉱山機械の販売増加や、円安の影響、販売価格の改善の効果などにより売上高は前年同期を上回りました。

<欧州・CIS>

欧州では、引き続きエネルギー価格の高止まりなどの影響で、主要市場であるドイツ、英国、フランスを中心に一般建機の需要が減少したことから、売上高は前年同期を下回りました。

CISでは、中央アジアにて鉱山機械の販売が増加したものの、ウクライナ情勢に起因したサプライチェーン及び金融・経済の制約の影響から、売上高は前年同期を下回りました。

<中国>

中国では、不動産市況の低迷などに起因した経済活動の停滞は継続しているものの、需要の増加により、売上高は前年同期を上回りました。

<アジア・オセアニア>

アジアでは、最大市場のインドネシアにて、一般建機及び鉱山機械の需要が第2四半期に増加へ転じました。さらに、円安の影響などにより売上高は前年同期並みとなりました。

オセアニアでは、一般建機の需要は減少したものの、鉱山機械の販売や部品・サービスの売上げ増加、円安の影響などにより売上高は前年同期を大幅に上回りました。

<中近東・アフリカ>

中近東では、主にサウジアラビアでの一般建機の需要は減少したものの、その他地域でのプロジェクトなどにより販売が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

アフリカでは、南部アフリカ地域における鉱山機械の販売増加や、円安の影響により売上高は前年同期を上回りました。

[リテールファイナンス]

リテールファイナンス部門では、受取金利率の上昇や円安の影響、金融債権の増加などにより、売上高は618億円(前年同期比30.1%増加)、セグメント利益は148億円(前年同期比14.1%増加)となりました。

[産業機械他]

産業機械他部門では、自動車産業向けの大型プレス及び工作機械の販売増加や、半導体産業向けエキシマレーザー関連事業でのメンテナンス売上げ増加などにより、売上高は968億円(前年同期比13.8%増加)、セグメント利益は78億円(前年同期比77.3%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<財政状態>

当中間期末は、棚卸資産などが増加したものの、米ドルなどに対して為替が前期末に比べ円高となったため、総資産は前期末に比べ780億円減少の5兆5,586億円となりました。有利子負債残高は、前期末に比べ551億円増加の1兆2,545億円となりました。また、株主資本は前期末に比べ980億円減少の2兆9,355億円となりました。これらの結果、株主資本比率は前期末に比べ1.0ポイント減少の52.8%となりました。

<キャッシュ・フロー>

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産が増加したものの、中間純利益などにより、2,177億円の収入(前年同期比304億円の収入増加)となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の購入などにより、1,043億円の支出(前年同期比229億円の支出増加)となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式取得や配当金の支払いにより、964億円の支出(前年同期は796億円の支出)となりました。各キャッシュ・フローの合計に為替変動の影響を加えた結果、現金及び現金同等物の当中間期末残高は前期末に比べ64億円増加し、4,095億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<今期の見通し>

本年4月26日に公表しました通期連結業績予想に対し、上期の為替レートが想定より円安に推移したことから予想を上回る業績が見込まれるため、売上高及び利益を修正いたします。

なお、業績予想の前提となる下期平均の為替レート(1米ドル=140.0円、1ユーロ=149.0円、1豪ドル=90.0円)は、本年4月26日の公表から変更はありません。通期平均の為替レートについては、上期の為替が想定より円安に推移したことから、1米ドル=147.0円、1ユーロ=157.8円、1豪ドル=95.8円となります。(前回通期平均の為替レート見通し1米ドル=140.0円、1ユーロ=149.0円、1豪ドル=90.0円)

■2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A) (2024年4月26日公表)	3,861,000	557,000	518,000	347,000	366.81
今回修正予想 (B)	3,988,000	573,000	532,000	376,000	404.93
増減額 (B-A)	127,000	16,000	14,000	29,000	
増減率 (%)	3.3	2.9	2.7	8.4	
前期実績 (2024年3月期)	3,865,122	607,194	575,663	393,426	415.96

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動、及び国内外の各種規制並びに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

2. その他の情報

- (1) 当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更／会計方針の変更・会計上の見積りの変更
 - ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
該当事項はありません。
 - ②①以外の会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表及び四半期連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当中間連結会計期間 (2024年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
現金及び現金同等物	403,178		409,535	
受取手形及び売掛金	1,263,542		1,159,038	
棚卸資産	1,438,695		1,456,704	
その他の流動資産	208,773		232,809	
流動資産合計	3,314,188	58.8	3,258,086	58.6
長期売上債権	688,260	12.2	705,039	12.7
投資				
関連会社に対する投資及び貸付金	67,325		65,544	
投資有価証券	10,267		9,939	
その他	3,975		4,521	
投資合計	81,567	1.5	80,004	1.4
有形固定資産	908,055	16.1	889,648	16.0
オペレーティングリース使用权資産	69,236	1.2	67,729	1.2
営業権	248,393	4.4	241,670	4.4
その他の無形固定資産	180,403	3.2	167,648	3.0
繰延税金及びその他の資産	146,554	2.6	148,792	2.7
資産合計	5,636,656	100.0	5,558,616	100.0

区分	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当中間連結会計期間 (2024年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
短期債務	440,619		483,512	
長期債務 －1年以内期限到来分	140,359		234,203	
支払手形及び買掛金	320,312		314,869	
未払法人税等	69,638		62,368	
短期オペレーティングリース負債	19,603		19,389	
その他の流動負債	535,668		521,596	
流動負債合計	1,526,199	27.1	1,635,937	29.4
固定負債				
長期債務	618,392		536,765	
退職給付債務	87,933		77,882	
長期オペレーティングリース負債	51,441		50,700	
繰延税金及びその他の負債	154,239		156,480	
固定負債合計	912,005	16.2	821,827	14.8
負債合計	2,438,204	43.3	2,457,764	44.2
(純資産の部)				
資本金	70,336		70,336	
資本剰余金	136,500		137,525	
利益剰余金				
利益準備金	48,979		49,254	
その他の剰余金	2,367,020		2,478,566	
その他の包括利益(△損失)累計額	459,865		350,166	
自己株式	△49,131		△150,303	
株主資本合計	3,033,569	53.8	2,935,544	52.8
非支配持分	164,883	2.9	165,308	3.0
純資産合計	3,198,452	56.7	3,100,852	55.8
負債及び純資産合計	5,636,656	100.0	5,558,616	100.0

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 (中間連結会計期間)
 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日		当中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高	1,822,994	100.0	1,968,066	100.0
売上原価	1,237,198	67.9	1,338,392	68.0
販売費及び一般管理費	287,853	15.8	325,764	16.6
その他の営業収益(△費用)	△967	△0.1	△483	△0.0
営業利益	296,976	16.3	303,427	15.4
その他の収益(△費用)				
受取利息及び配当金	9,187	0.5	14,175	0.7
支払利息	△25,003	△1.4	△30,436	△1.5
その他(純額)	6,860	0.4	△8,512	△0.4
合計	△8,956	△0.5	△24,773	△1.3
税引前中間純利益	288,020	15.8	278,654	14.2
法人税等	74,639	4.1	67,416	3.4
持分法投資損益調整前中間純利益	213,381	11.7	211,238	10.7
持分法投資損益	3,833	0.2	4,688	0.2
中間純利益	217,214	11.9	215,926	11.0
控除：非支配持分に帰属する中間純利益	11,666	0.6	14,197	0.7
当社株主に帰属する中間純利益	205,548	11.3	201,729	10.3
1株当たり当社株主に帰属する中間純利益				
基本的		217.36円		215.93円
希薄化後		217.34円		215.92円

中間連結包括利益計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	当中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
中間純利益	217,214	215,926
その他の包括利益(△損失)－税控除後		
外貨換算調整勘定	203,687	△116,381
年金債務調整勘定	393	561
未実現デリバティブ評価損益	△765	1,339
合計	203,315	△114,481
中間包括利益	420,529	101,445
控除：非支配持分に帰属する中間包括利益	23,661	9,415
当社株主に帰属する中間包括利益	396,868	92,030

(第2四半期連結会計期間)
四半期連結損益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2023年7月1日 至 2023年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2024年7月1日 至 2024年9月30日	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売上高	923,443	100.0	1,008,229	100.0
売上原価	625,957	67.8	694,110	68.8
販売費及び一般管理費	146,351	15.8	166,769	16.5
その他の営業収益(△費用)	△1,180	△0.1	△916	△0.1
営業利益	149,955	16.2	146,434	14.5
その他の収益(△費用)				
受取利息及び配当金	4,700	0.5	7,142	0.7
支払利息	△13,043	△1.4	△15,024	△1.5
その他(純額)	△1,760	△0.2	△10,442	△1.0
合計	△10,103	△1.1	△18,324	△1.8
税引前四半期純利益	139,852	15.1	128,110	12.7
法人税等	35,956	3.9	29,920	3.0
持分法投資損益調整前四半期純利益	103,896	11.3	98,190	9.7
持分法投資損益	1,647	0.2	2,215	0.2
四半期純利益	105,543	11.4	100,405	10.0
控除：非支配持分に帰属する四半期純利益	5,422	0.6	8,413	0.8
当社株主に帰属する四半期純利益	100,121	10.8	91,992	9.1
1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益				
基本的		105.87円		99.29円
希薄化後		105.86円		99.29円

四半期連結包括利益計算書

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2023年7月1日 至 2023年9月30日	当第2四半期連結会計期間 自 2024年7月1日 至 2024年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期純利益	105,543	100,405
その他の包括利益(△損失)－税控除後		
外貨換算調整勘定	46,909	△289,610
年金債務調整勘定	142	227
未実現デリバティブ評価損益	552	2,211
合計	47,603	△287,172
四半期包括利益(△損失)	153,146	△186,767
控除：非支配持分に帰属する四半期包括利益(△損失)	8,124	△7,585
当社株主に帰属する四半期包括利益(△損失)	145,022	△179,182

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	当中間連結会計期間 自 2024年4月1日 至 2024年9月30日
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
中間純利益	217,214	215,926
中間純利益から営業活動による現金及び現金同等物の増加(純額)への調整		
減価償却費等	76,444	81,094
法人税等繰延分	△12,318	△11,618
投資有価証券評価損益及び減損	28	645
固定資産売却損益	△600	△318
固定資産廃却損	1,169	1,494
未払退職金及び退職給付債務の減少	△276	△8,803
資産及び負債の増減		
受取手形及び売掛金の減少	52,112	5,199
棚卸資産の増加	△141,238	△69,788
支払手形及び買掛金の増減	△34,006	1,325
未払法人税等の増減	1,215	△6,967
その他(純額)	27,569	9,484
営業活動による現金及び現金同等物の増加(純額)	187,313	217,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の購入	△88,717	△99,760
固定資産の売却	7,510	7,416
投資有価証券等の購入	△165	△626
子会社及び持分法適用会社株式等の取得(現金取得額との純額)	—	△13,500
その他(純額)	△34	2,147
投資活動による現金及び現金同等物の減少(純額)	△81,406	△104,323
財務活動によるキャッシュ・フロー		
満期日が3カ月超の借入債務による調達	230,902	328,478
満期日が3カ月超の借入債務の返済	△273,270	△264,202
満期日が3カ月以内の借入債務の増加(純額)	43,815	39,466
自己株式の売却及び取得(純額)	△12	△101,240
配当金支払	△70,950	△89,908
その他(純額)	△10,094	△9,002
財務活動による現金及び現金同等物の減少(純額)	△79,609	△96,408
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	1,014	△10,585
現金及び現金同等物純増加額	27,312	6,357
現金及び現金同等物期首残高	289,975	403,178
現金及び現金同等物中間期末残高	317,287	409,535

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(金額単位: 百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,702,798	36,870	83,326	1,822,994	—	1,822,994
(2) セグメント間の内部売上高	4,786	10,640	1,708	17,134	△17,134	—
計	1,707,584	47,510	85,034	1,840,128	△17,134	1,822,994
セグメント利益	280,789	12,989	4,414	298,192	△249	297,943

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(金額単位: 百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,824,477	47,817	95,772	1,968,066	—	1,968,066
(2) セグメント間の内部売上高	5,701	13,984	978	20,663	△20,663	—
計	1,830,178	61,801	96,750	1,988,729	△20,663	1,968,066
セグメント利益	277,982	14,820	7,826	300,628	3,282	303,910

前第2四半期連結会計期間(自2023年7月1日至2023年9月30日)

(金額単位:百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	860,559	19,167	43,717	923,443	—	923,443
(2) セグメント間の内部売上高	164	5,450	865	6,479	△6,479	—
計	860,723	24,617	44,582	929,922	△6,479	923,443
セグメント利益	142,359	6,641	2,490	151,490	△355	151,135

当第2四半期連結会計期間(自2024年7月1日至2024年9月30日)

(金額単位:百万円)

	建設機械 ・車両	リテール ファイナンス	産業機械他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	933,202	24,288	50,739	1,008,229	—	1,008,229
(2) セグメント間の内部売上高	2,663	7,027	471	10,161	△10,161	—
計	935,865	31,315	51,210	1,018,390	△10,161	1,008,229
セグメント利益	135,710	7,174	2,806	145,690	1,660	147,350

(注) 1. 事業の種類別セグメントに含まれる主要製品・事業内容は、次のとおりです。

a. 建設機械・車両セグメント

掘削機械、積込機械、整地・路盤用機械、運搬機械、林業機械、地下建設機械、地下鉱山機械、環境リサイクル機械、産業車両、その他機械、エンジン、機器、鑄造品、物流関連、ソリューションビジネス

b. リテールファイナンスセグメント

販売金融

c. 産業機械他セグメント

鍛圧機械、板金機械、工作機械、防衛関連、温度制御機器、光学機械

2. セグメント間の取引は、独立企業間価格で行われています。

【地域別情報】

前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)及び当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(金額単位:百万円)

	日本	米州	欧州・GIS	中国	アジア※・オセアニア	中近東・アフリカ	連結
前中間連結会計期間	196,684	814,292	207,632	39,212	419,401	145,773	1,822,994
当中間連結会計期間	197,354	885,210	192,704	53,015	477,126	162,657	1,968,066

※ 日本及び中国を除きます。

前第2四半期連結会計期間(自2023年7月1日至2023年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自2024年7月1日至2024年9月30日)の地域別外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

(金額単位:百万円)

	日本	米州	欧州・GIS	中国	アジア※・オセアニア	中近東・アフリカ	連結
前第2四半期連結会計期間	103,095	417,063	95,395	20,580	208,451	78,859	923,443
当第2四半期連結会計期間	103,736	436,010	99,205	25,021	264,616	79,641	1,008,229

※ 日本及び中国を除きます。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。